PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

02-110439

(43)Date of publication of application: 23.04.1990

(51)Int.CI.

G03B 7/20 G03B 17/00

(21)Application number: 63-318893 (22)Date of filing:

16.12.1988

(71)Applicant: MINOLTA CAMERA CO LTD

(72)Inventor:

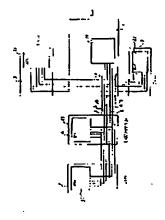
NAKAI MASAAKI

SAWARA MASAYOSHI TANIGUCHI NOBUYUKI

(54) CAMERA SYSTEM HAVING DATA COMMUNICATING FUNCTION

PURPOSE: To accurately confirm whether a camera accessory adaptive to the title camera system is mounted or not by discriminating whether data to indicate that the camera accessory is the adaptive one is included in data stored in the camera accessory and read by a camera body or not.

CONSTITUTION: When it is detected that a camera accessory 4 is mounted to a camera body 1, the communication of plural types of lens data in a storing means 50 of an interchangeable lens 5 is started based on the detection. Next, it is discriminated whether the data to indicate that the mounted camera accessory 4 is the one adaptive to the camera system exist in the read lens data or not. Thus, it can be confirmed whether the camera accessory adaptive to the camera system to which the camera body 1 belongs is normally mounted to the camera body 1 or not.



⑬日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

平2-110439 @ 公 開 特 許 公 報(A)

@Int. Cl. 5 G 03 B

識別記号

庁内整理番号

码公開 平成2年(1990)4月23日

7/20 17/00

7811-2H 6920-2H J

> 発明の数 1 (全17頁) 孫査請求 有

データ交信機能を有するカメラシステム 69発明の名称

> 昭63-318893 即特

昭56(1981)12月17日 23出 餌

砂特 昭56-204972の分割 頤

大阪府大阪市東区安土町2丁目30番地 大阪国際ビル 政 昭 井 ф 個発 明 者 ノルタカメラ株式会社内 大阪府大阪市東区安土町2丁目30番地 大阪国際ビル 鍪 豆 Œ 冗発 明 署 佐 ノルタカメラ株式会社内 大阪府大阪市東区安土町2丁目30番地 大阪国際ビル 信 行 明 者 谷 伊発 ノルタカメラ株式会社内 大阪府大阪市東区安土町2丁目30番地 大阪国際ビル ミノルタカメラ株式会 の出 至 社

1. 発明の名称

データ交信便能を何するカメラシステム

2. 特許請求の範囲

(1) カメラ本体と該カメラ本体に対脱自在に装 殺されるカノラアクセサリーとからなり両者の 間でデータ交信が行われるカメラシステムにお いて、カメラ本体に設けられ、カメラアクセサ リーに対してデーク交信を直列で行うためのデ ータ交信用過子を含みカメラアクセサリーが装 着される塩煮部、カノラ本体に設けられ、数装 老 部にカメラアクセサリーが 装着されたか 🗗 か を検出し、カメラアクセサリー装着時に装着信 号を出力する装着後出部と、 上記装着信号によ り作動が許可され、設置されたカメラアクセサ リーとの間でデータ交信を行いカメラアクセサ リーから入力したデータを获取るデータ読取手 段と、カメラアクセサリーに設けられ、上記カ メラシステムに適合したカメラアクセサリーで あることを示すチャックデータ及び当改カノラ アクセサリーに固有であってカメラ本体での所 定動作制御のために用いられるアクセサリーデ - タを複数性記憶した記憶手段と、カメラ太体 に放けられ、上記データ銃取手段に銃取られた テータ中にチェックデータが含まれているか否 かを判別し、チェックデータが含まれている名 合に上記カメラシステムに適合するカメラアク セサリーが装者されたことを確認する確認手段 とを煽えたことを特徴とするカメラシステム。

3.発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明は、カメラ本体と該カメラ本体に増脱自 在に抜澄されるカメラアクセサリーとからなり、 両者の間でデータ交信が行われるカメラシステム に関する。

従来の技物

この種のカメラシステムとして、交換レンズに 記は褒姓を設け、改交換レンズに固有な複数種の データを記憶しておき、これらデータをカノラ本 体側で説取って所定のカメラ動作に用いるように

特別平2-110439 (2)

することが特別昭54-108628号に疑案されている。

免明が解決しようとする課題

しかし、このカメラシステムでは、単に交換レンズからレンズデータを提取っているだけであるので、交換レンズがカメラ本体に正規に 抜着されていなかったり、当該カメラシステムに 適合しない交換レンズが装着されたりした場合は、 入力した不良データをそのまま止娘なデータとして混取ってしまい、 結果として誤動作を生じることがあった。

本発明は、上述の不都合を解消して、 カメラギ 体の風するカメラシステムに適合するカメラアク セサリーが正規に装着されたか否かを確認できる ようにすることを目的とする。

課題を解決するための手段

本発明は、カメラ本体と数カメラ本体に発脱目在に装者されるカメラアクセサリーとからなり両者の間でデータ交信が行われるカメラシステムにおいて、カメラ本体に数けられ、カメラアクセサ

作 用

上記様成により、カメラアクセサリーが装習されたことが良出されると、それに基づいて交換レンスに記憶されている複数値のレンズデータの交信が開始され、次に、読取ったレンズデータ中に、当該カメラシステムに適合するカメラアクセサリーであることを示すチェックデータが有る場合に、上記カメラシステムに適合するカメラアクセサリーが装置されたことが確認される。

実 施 例

第1回は、この発明を用いた写真最 ジンステム 全体を示すプロック図である。(1)はカメラ本 体であり、この内部には、該カメラ本体に 抜者ま たは連結されるアクセサリーに対してアドレスデ ータを出力し、アクセサリーからのデータを入力 する中央 制御回答(10)が設けられている。 (2)は 軍動駆動用アクセサリー(モータードラ イブ)であり、この内部にはモータードライブ固 有のデータを出力するデータ出力装配(20)が リーに対してデータ交供を直列で行うためのデー タ交信用端子を含みカメラアクセサリーが装着さ れる装漑部、カメラ本体に設けられ、鉄装滑部に カメラアクセサリーが装置されたか否かを検出し、 カメラアクセサリー装着時に装着信号を出力する 装剤検山部と、上記装着信号により作動が許可さ れ、塩肴されたカメラアクセサリーとの間でデー タ交信を行いカメラアクセサリーから入力したデ ータも読取るデータ読取手段と、カメラアクセサ りーに設けられ、上記カメラシステムに適合した カメラアクセサリーであることを示すチャックデ ータ及び当該カメラアクセサリーに固有であって カメラ本体での所定動作制御のために用いられる アクセサリーデータを複数極記憶した記憶手段と、 カメラ本体に設けられ、上記データ読取手段に読 取られたデータ中にチェックデータが含まれてい るか否かを判別し、チェックデータが含まれてい る場合に上記カノラシステムに適合するカノラア クセサリーが装着されたことを確認する確認手段 とを備えたことを特承とする。

設けられている。(3)はフラッシュ最影用のア クセサリー(ストロポ)であり、この内部にはス トロボ固 宜のデータを出力 するデータ 出力 装置 (3 (1) が設けられている。(4)は中間リング、ペ ローズ作のレンズアクセサリーであり、この内部 にはレンズアクセサリー固有のデータを出力する データ出力装置(40)が扱けられている。(5) は交換レンズであり、この内部には交換レンズ園 有のデータを出力するデータ出力装置(50)が 段けられている。カメラ本体(1)と各アクセサ リー(2)、(3)、(4)との間およびアクセ サリー (4) と (5) との間は、それぞれ端子 (a)~ (1) によつて電気的に接続されている。こ こで设迹するように、囃子(a)、(b)、(c)、 (d) を介してカメラ本体(1) から各アクセサ リーのデータ出力装置に対して、それぞれ電力、 基準クロックパルス、アドレスデータ、リセット は号が供給される。また嫡子 (e) を介して各ア クセサリーのデータ出力装置からカメラ本体(1) に対して、各アクセサリー固有のデータが供給さ

持開平2-110439(3)

れる。始子(!)はアース備子である。

第2図はカメラ本体(1)の中央制御回路(1 0) のプロック図である。(11)は電源制御回 路であり、端子 (a) からアクセサリー例えば交 **良レンズ (5) のデータ出力装置 (50) へ電力** を供給する。 (SWI) はレンズ (5) がカメラ 本体(1)に装着されると閉成されるスイッチで ある。 (SW2) は露出制御動作開始用のレリー ズスイッチ、 (SW3) は脚光動作開始用の脚光 スイッチであり、例えば、レリーズボタンの押下 の第1段目で御光スイッチ(SW3)が、 続く第 2 段目でレリーズ・スイッチ (SW2) が閉成さ れる。砌光スイッチ(SW3)は、使用者の指が レリーズボタンに触れるとその指を頭じて流れる 電流又はその指の圧力によって発生する感圧素子 の抵抗変化に応答して閉じるものでもよい。(1 . 2)はタイミング回路であり、スイッチ(SW1)、 (SW2)、(SW3)の閉戊位号に基づいてア

ドレス出力装置(13)、データ入力装置(14) にタイミング信号を与えて、それぞれアドレスデ (a5) は、どのアクセサリー即ちどのROMを 選択するかを示すデータであり、 選択されたアク セサリーが交換レンズの場合"10"、ストロボ の場合"01"、レンズアクセサリーの場合"1 し"となっている。また、表しには示されてない が、モータードライブであれば"00"である。 アドレスデータの下位5ビット (a4) ~ (a0) はROMのアドレスを指定するものである。 に表し、表2に基づいて各種アクセサリーが装着 された場合の入力データを説明する。 焦点距離 5 0 mm、開放校り値F1.4、最小校り値F16の 他に、レンズのくり出し登に対応した距離情報を 出力可能なレンズが疾者される物合を説明する。 まず、前述のように、レンズから該レンズ固有の データが出力されるのはアドレスデータの上位 2 ピット(26)、(25)が"10"のときである。 下位5ピット (a4) ~ (a0) が *00000*

となると、交換レンズからは該レンズがカメラ本

体(1)に装置されていることを示すチェック用

コード"!!!00"のデータが出力される。従っ

一夕の出力、データの取り込みのタイミングを制御するとともに、 端子(b)に基準クロックパルスを、端子(d)にリセット信号を供給する。アドレスピカ・・ (c) からしピットごと順次度列に出力する。 データ入力装置(14)は、 端子(e) からしピットごと順次度列に出力する。 データ入力装置(14)は、 端子(e) からしピットごと順次でクセサリー固備のデータを読み取って、 並列データに 変け の がっと 変い の がっと 変い で がってい な の で の が の で り に 甚 づいて な 田 都 御 用 帯 の データ を 類 出して、 それ ぞれ 紋り 制 御 装置(15) に 送出して、 それ ぞれ 紋り 制 御 装置(16)、 シャッター制 御 装置(17)、 表示 装置(18)に 送出 する。

表1は、各アクセサリーのデータ出力装置ごとに設けられており、各アクセサリー固有のデータを記憶しているROMの内容例を示す設である。また表2はROMから出力される上記データと数データの示す意味との関係を示す表である。要1において、アドレスデータの上位2ビット(a6)、

次に、"1000001"のアドレスが指定されると、例放収り入voのデータが記憶されているROMのアドレスが指定されていることになり、ド1.4のデータ"00010"がカメラ本体に送られる。次に"1000010"のアドレスが指定されると最小収りAvmax例えばF18のデータ"01111"が送られる。このデータは安2に示すようにF16に相当する。"1000011"のアドレスが指定されると装置されたレンズが距離貸租を出力する構成のレンズかどうかの信

特開平2-110439 (4)

号が出力される。例えば表1の50mmF1.4のレンズの場合距離情報を出力するレンズなので"0000"のデーケが出力され、一方28mmF2のレンズの場合には距離情報が出力されないので、"0000!"のデータが出力される。

大にアドレス " | 0 0 0 | 0 0 ° が指定される と、 然点距離のデータが記録されている R O M の アドレスが指定されたことに なり、 5 0 mm P 1 . 4 の レンズの場合 無底距離は 5 0 mm なの で、 4 0 ~ 6 0 mm の 弧 囲内の 然 点距 地で あることを 示すする の で かんり 出し 昼の データが がしなが しかい で の R O M レンズのくり出し昼のデータが " 1 0 0 0 0 ° で われば 距離 は で の R O M で ない で の R O M で で れて 距離 は で が で れて 距離 は で か で に は に か に した データが " | 1 1 1 1 ° で か れば に り 出し 量データが " | 1 1 1 1 ° で か れば に り 出し 量データが " | 1 1 1 1 ° で か れば に り に 量 データが " | 1 1 1 1 ° で か れば に り に で の に に で の 0 1 1 1 ° が 出 力 される .

刀されてレンズアクセサリーが装置されていることが確認され、"しし0000~"のアドレスが 街定されたときに、"0001~"のデータが入 刀されれば、テレコンパータが装着されていることが確認される。尚、安2に示すように、データが"0000~"であればペローズ、データが" 00010"であればリパースアダプター、"0 0100"であれば中間リンダが装着されたことが確認される。

表1では例示してないが、ワインダー(モータードライブ)を装着した場合、ワインダーは上口2 ビット(a 6)、(a 5)が"00"であればワインダー固有のデータをカメラ本体に入力する。そして、他のアクセサリーと同様に、"0000 00"のアドレスを指定するとチェック用コード"11100"がカメラ本体に入力され、"000001"のアドレスが指定されると、1秒あたりの撮影可能枚数(男巫)のデータが"000000"であればしコマノ秒、"01100"であれば

次にストロポが装着されている場合、レンズの場 合と何保に、"010000"のアドレスが指 足されるとチェック用コード"【【【】00 ″ がカ メラ本体に入力されてストロポが装置されている ことが確認される。次に、"010001"の アドレスが指定される。このアドレスには最小ガ イドナンバーのデータが記憶されており、例えば ガイドナンバー1.4のデータ"00010"が 出力される。次に、"0100010"のアドレ スが指定されると、このアドレスには最大ガイド ナンバーのデータが記憶されており、例えばガイ ドナンバー28のデータ "10010" が出刀さ れる。次に、"01000ll"のアドレスが指 定されると、このアドレスには配光特性のデータ が記憶されていて、この例では"00001"の データが出力される。このデータは梭方向45°、 **闵万向が60°であることを示している。**

レンズアクセサリーが装着されている場合. " 1100000°のアドレスが指定されると"し 1100°のチェック用コードがカメラ本体に入

7コマ/もとなっている。

第3回は、カノラ本体(1)回のアドレス出力 英姓(13)の一部回路、データ入力装置(11) の一部回路および各アクセサリー側のデータ出力 袋母の具体例を示した回路図である。尚、アクセ サリーとしては交換レンズを例に示してある。ま た34 4 国は羽 3 国のタイムチャートである。 33 3 図において(OSC)は基準クロックパルス出力 回路である。この回路(OSC)からのクロック パルス (第4図CP) は端子 (b) も介してレン ズ(5)にも送出される。(CNT1)はクロッ クパルス(C P)をカワントするカウンタであり、 (DECl) はカウンタ (CNTl) の出力 (C B O) , (C B l) , (C B 2) のデータをテコー ドするデコーダであり、このデコーダの出刀は豕 4四の(TB0)~(TB7)に示すタイミング 信号となっている。また、レンズ(5)何に設け てあるカウンタ (CNT2) とデコーダ (DEC 2) はカメラ本体(1) 側のカウンタ(CNT1) とデコーダ(DECI)と同じ根皮で、このデコ

特別平2-110439 (6)

ーダ (DEC2) の出力は第4図の (TL0) ~ (TL7) に示すタイミングは号となっている。 こつのデコーダ (DEC1) . (DEC2) の出力は同じクロックバルス (CP) をカウントするカウンタ (CNT1) (CNT2) の出力をデコードしているので、同じタイミングは号が出力されて、カノウ木体 (1) 関とレンズ (5) 関との回路の同期がとられる。 安3にカウンタ (CNT1) . (CNT2) とデコーダ (DEC1) . (DEC2) の出力の関係を示しておく。

カノラ本体で疑込開始信号が出力されると、フリップ・フロップ(FI)がセットされ(第4図 FIQ)、カウンタ(CNTI)のリセット状態 が解除される。

これによって、カウンタ (CNT1) はクロックパルスのカウントを開始し、アコーダ (DEC1) はタイミング信号 (TB0) ~ (TB7) の出力を開始する。なお、カウンタ (CNT1). (CNT2) の出力が"000" のときデコーダ (DEC1).(DEC2) のアンド回路 (AN

カウンタ (CNT1) の出力 (CB3) が ~ Hig h"に立上る(第4図CB3)ことでフリップ・ フロップ(F2)のD入刀が取込まれて、そのQ 出刀が"High"になる(第4回F2Q)。これ によって、アンド回路(ANI)のゲートが弱か れてクロックパルスがシフトレジスタに供給され るとともに、端子 (d) を介してレンズ(5) 知 の回路のリセット状態が解除される。シフトレジ スタ(SRl)はクロックパルスの立上りに同期 してラッチされた前記アドレスデータ"1000 0 0 0 ° を端子 (C) からしピットごとに順次道 列に出力する。この出力されたデータはクロック パルスの立下がりに同期して交換レンズ (5) 個 のシフトレジスタ(SR3)に瓯次取込まれて、 端子(LaO)~(La4)に出力されていく(第 4 図(LaO)~(La4))。そして過子(T L 5) が"High"になるタイミングでは、娘子(L a4)、(La3) の出力が"10"になって、ア ンド回路 (AN5) の出力が"High"になり、 この出力をD入力に受けるフリップ・フロップ(F 2)、(AN6)への出力が"High"になっているので、アンド回路(AN2)及び(AN6)は、カウンタ(CNT1)、(CNT2)がカウントを研始してはじめて、"High"レベルのタイミング信号(TB0)、(TL0)が出力されるように設けてある。

まず、第4 図の(S O)のステップ(読込開始信号が出力されてから1 回目の(T B 7)のタイミング信号が出力されるまで)では、(T B 1)が「High"に立上るタイミングでレジスタ(R E G 1)にアドレスデータ"1 O O O O O O O"がラッチされ、さらに(T B 7)のタイミング信号が出力されていてアンド回路(A N l 1)の出力が"Low"に立下るタイミングでこのデータがシフトレジスタ(S R 1)にラッチされる。このステップ(S O)の別間においては、フリップ・フロップ(F 2)のQ出力(第4 図 F 2 Q)が"Low"なので、他の回路は動作しない。(S O)から(S 1)のステップに移行するとま、即ち9個自のクロックバルス(C P)がカウントされると、

3)のQ出力が"High"になる(第4回F3Q)。
レンズ(5) 何のデコーダ(DEC2)の端子
(TL7)が立上るタイミングでは、シントレジ
スタ(SR3)の出力端子(La4)~(La0)
のデータはアドレスデータの下位5ビットのデー
タ(Slのステップの場合"00000")になっ
ていて、ROM(5l)のアドレス"00000"
が協定される。このアドレス指定によりROM
(5l)からは前述のチェック用コード"lll

この R O M (5 1) からの上記データは培子 (T L 7) の立上りでシフトレジスタ (S R 4) にラッチされる。

フリップ・フロップ(F3)のQ出力がタイミングバルス(TL5)の時点で"High"になっているので、次のタイミングパルス(TL0)が"High"に立上るときフリップ・フロップ(F4)はフリップ・フロップ(F3)のQ出力を取込んでそのQ出力を"High"とする(第4図F4Q)。これにより、スイッチ回路(GS)は導

特別平2-110439 (6)

函して上記テータ"11100"を始子(e)に 出力可能な状態となる。

シフトレジスタ (SR4) に取り込まれたデー タはクロックバルスに同期してスイッチ回路(C S) を介して帽子 (c) に"ししし00"の順に 出力され、カメラ本体(1)倒ではクロックパル スの立下がりに同期してシフトレジスタ (SR2) にこのデータが取込まれる(第4図860~864)。 このとき、ソリップ・フロップ(F5)は、フリッ プ・フロップ (F 2) のQ出力が "High" になっ ているので、次のタイミングパルス(TBO)が "High"に立上ったとき(S2ステップでのT B0の立上り)、そのQ出力が『High』になっ ている。従って、アンド回路(AN3),(AN 4)のゲートはS2ステップ以後は開かれている。 そして、タイミングパルス(TB5)の立上りで、 シフトレジスタ (SR2) の出力はレジスタ (R EG2) にラッチされる。

S 2のステップでは、上述のデータ"ししし 0 o n 取込みを行うとともに、次のアドレスデー

のでアンド国路(AN5-3)の出力が"High"になるように国路構成する。これらアクセサリーにおける他の回路構成はレンズ(5)の内部の回路構成と同様である。

なお、第3回の回路において、カメラ本体(1) 同で電源投入時にパワーオンリセット信号によっ てリセットする必要があることはもちろんである。 また、各アクセサリー内にもパワーオンリセット 信号発生回路を設け、アクセサリーがカメラ本体 (1)に連結され、アクセサリーのデータ出力装 政に結電が開始されたときにパワーオンリセット 信号を発生させるようにして、アクセサリー内部 の回路をリセットすることも必要である。

また、レンズアクセサリーのように、固定記憶しておくデータの認識が少なく、さらに生産個数の少ないアクセサリーの場合には、その内部に設けるROMとしては少益生産に適したプログラマブルROM、ヒューズROM等を用いてもよい。また、プリント基板の配線パターンやハンダ付による配線等で行ってもよい。

サ " 1 0 0 0 0 0 1" のレンズ (5) への転送を行い、S 3 のステップではこのアドレス指定によるレンズのデータ " 0 0 0 1 0" のカメラ本体への転送を行うとともに、次のアドレスデータ " 1 0 0 0 0 1 0" のレンズ (5) への転送を行い、以下同様にしてアドレスとデータの転送を行っていく。

表しに示したように、レンズの上位アドレスは
"10"であるので、このことをレンズ(5)の
データ出力装置(50)で判別しスイッチ回路(G
S)を再通させているが、ストロボ、レンズアク
セサリー、モータードライブ等の他のアクセサリ
ーの場合は、第5図に示すように、各アクセサリ
ーに対応してアンド回路(AN5)の入力端子の
場合が入力されるとアンド回路(AN5ー1)の
出力が"High"になり、レンズアクセサリーの
場合"11"なのでアンド回路(AN5ー2)が
"High"、モータードライブの場合"00"な

第3図のレジスタ(REGI)にアドレスデータ を送る部分、およびデータ入力装置(14)にお いてレジスタ(REG2)からのデータを統込む 部分の回路図である。 測光スイッチ (SW3) が 閉成されると、給電用トランジスタ(BTl)が 導通し、コンデンサ (Cl) と抵抗 (Rl) とで 構成されたパワーオンリセット回路からのリセッ ト用の位号(パワーオンリセット信号POR)が 出力され、フリップ・フロップ(F41)、(F 4 2) 、(F 4 3) 及びカウンタ(C N T 5) が リセットされる。また、湖光スイッチ(SW3) が閉成されることでインパータ (INI) の出力 が "High" になって、アンド回路 (AN 4 0) のゲートが開かれて、分周輩(DI)にクロック パルス(CP)が入力されて、分用器(DI)か らは上記クロックパルスを分周した一定周期のパ ルスが出力され、クンショット回路(OSI)か 6 一足周切ごとに読込開始信号が出力される。従っ て、この実施例では測光スイッチが閉皮されてい

特開平2-110439 (ア)

る間は、周期的にアクセサリーからのデータを自動的に記込む構成になっているので、第2図のスイッチ(S1)のようなアクセサリーが抜着されたことを換出するスイッチが不要となる。

まず、読込開始信号に応じてアドレスデータを レジスタ(REGI)へ送る動作について説明す る。読込開始信号が出力されると、フリップ・フ ロップ (F40) . (F41) がセットされてア ンド回路 (AN41) . (AN42) のゲートが 開かれるとともに、カウンタ(CNT6)。(じ NT7)、(CNT8) がりセットされる。そし て、(S0)ステップにおいて、(TB0)のタ イミングパルスでカウンタ (CNT5) の出力が *01 * になり、このタイミングパルス(TBO) の立下りでフリップ・フロップ (F40) がリセッ トされて、以後カウンタ(CNT5)にはタイミ ングパルス (TB0) が入力されなくなる。そし て、前述のように、タイミングパルス(TBI) の立上りてレジスタ(REGI)は、カクンタ(C NT5) とマルチプレクサ (MP2) の出力をア

以下、同様の動作を提返して、レジスタ(REG
1)にはレンズのアドレスデータが順次取込まれていく。そして(S 4)ステップにおいて、(T B 1)の立上りのタイミングで"1000100"のアドレスデータ(レンズの最終アドレス)がレジスタ(REG1)にラッチされ、(T B 2)の立上りでカウンタ(C N T 6)の出力が"101"になると、アンド回路(A N 5 6)の出力が"High"に立上って、ワンショット回路(O S 2)からパルスが出力される。このパルスにより、オア回路(O R 6)を介してフリップ・フロップ(F 4 1)がリセットされ、オア回路(O R 5)を介してフリップ・フロップ(F 4 2)が直接・アンドれる。

(SS) ステップにおいて、 (TBO) の立上 りでカウンタ (CNTS) の出刀は"10" にな り、マルチブレクサ (MP2) からは (β) のデ ータが出力される。従って、次の (TB1) の立 上りてレジスタ (REG1) にラッチされるアド ドレスデータとしてラッチするが、このとをは、カウンタ(CNTS)の出力は"01"、マルチプレクサ(MP2)の出力は"00000"なので、レジスタ(REGI)にラッチされるアドレスデータが"100000"となり、レンズの先頭アドレスになっている。尚、カワンタ(CNTS)の出力は、その出力ピットの前後が逆の状態でレジスタ(REGI)に入力されている。ここで、マルナブレクサ(MP2)は、カウンタ(CNTS)が"01"のときは該マルチブレクサ(MP2)への入力データ(α)を、"10"のときは(β)を、"11"のときは(γ)をそれぞれ出力するようになっている。

(TB2)の立上りでアンド回路(AN42)
を介してカウンタ(CNT6)がしつカウントアップして"001"となる。そして、次のステップ
(5!)において、(TB1)の立上りでレジス
タ(REG1)には"1000001"のアドレ
スデータがラッチされ、(TB2)の立上りでカ
ワンタ(CNT6)の出力は"U10"となる。

レスデータは"0100000"となってストロ ポの先頭アドレスとなる。そして、(TB2)の クィミングパルスがアンド回路 (AN43) を介 してカウンタ(CNT7)に送られて、その出力 が"001"となる。以下、同様の動作を繰返し て、(S8)ステップにおいて、(TBI)の立 上りで"0~0~0~1~ のアドレスデータ (ス トロポの最終アドレス) がレジスタ(REG1) にラッチされ、次の (TB2) の立上りでカウン タ (CNT7) の最上位の出力ピットが"High - になると(出力が"100")、クンショット回 路 (OS3) から"High"のパルスが出力され る。このパルスにより、オア回路 (OR7) を介 してフリップ・フロップ (F 4 2) がリセットさ れ、オア回路(OR5)を介してフリップ・フロッ ブ (F40) がヒットされ、さらにフリップ・フ ロップ (F43) が直接ヒットされる。これによっ て、アンド回路(AN43)のゲートが閉じられ アンド回路 (AN41)、 (AN44) のゲート が明かれる。

特周平2-110439 (8)

(S9) ステップにおいて、(TB0)の立上 りでカウンタ (CNT5) の出刀が"11"にな り、マルチブレクサ (MP2) からは(Y)のデ ータが出力されるようになり、(TBl)の立上 りで"しし00000"のアドレスデータ(レン ズアクセサリーの先頭アドレス) がレジスタ (R EG1) にラッチされる。そして(TB2)の立 上りでカウンタ (CNTB) の出力は"0し"と なり、(Sl0)ステップにおいて、(TBl) の立とりで"1100001"のアドレスデータ がレジスタ (REGI) にラッチされる。そして、 (TB2) の立上りでカウンタ (CNT8) の上 位ピットが"High"になると(出力は"l O")、 ワンショット回路 (OS3) から"High"のパ ルスが出力される。このパルスにより、フリップ・ フロップ (F43) がりセットされてアンド回路 (AN44)のゲートが閉じられ、さらにオア回 路 (OR5) を介してフリップ・フロップ (F4 0) がセットされてアンド回路 (AN40) のゲ ートが開かれる。そして、ステップ (Sll) に

おいて、タイミングパルス(TBO)でカウンタ (CNT5)は「しし」から"〇〇"に出力が変 化し、タイミングパルス(TBO)の立下りでフ リップ・フロップ(F40)がリセットされてア ンド回路(AN40)のゲートが閉じられる。以 上の動作でアドレスデータを出力する動作が終了 して次の銃込開始信号がワンショット回路(OS し) から出力されるのを待つ状態になる。

次に、レジスタ(REG2)に読込まれたデータをレジスタ(REG3)~(REG13)に読込む動作について説明する。カウンタ(CNT9)は、読込開始信号によってリセットされタイミングパルス(TB2)をカウントする。そして、カウンタ(CNT9)の出力は、デコーダ(DEC3)に入力され、岩4に示すような出力(d0)~(d10)に変換されて、デコーダ(DEC3)から出力される。

前述したように、(S 0)、(S 1)のステップでは、レジスタ(R E G 2)には主にアクセサリーからのデータは銃込れていないので(第 4 図)、

デコーダ (DEC3) の出力はすべて"Low"になっている。従って、アンド国路 (AN 45) ~ (AN 55) のゲートが閉じられてレジスタ (REG3) ~ (REG13) にはデータの取込み動作が行われない。 (S2) ステップにおいて、 (TB5) の立上りで最初のデータがレジスタ (REG2) に取込まれる。ここで、 端子 (d0)が"High"になっていることでアンド国路 (AN 45) のゲートが開かれており、次の (TB6)の立上りでレジスタ (REG2) にラッチされたデータがレジスタ (REG3) にラッチされる。

からのタイミングパルス(TB6)が同時に疑込 杯丁信号として第3回の回路に送られて読込動作 が終了する。このレジスタ(REG3)ー(RE G13)にラッチされたアクセサリーからの領々 のデータが貫出制御動作事に用いられる。

以下同様にアンド回路(AN46) ~ (AN55) を介してタイミングパルス(TB6)の立上りでそれぞれ類次レジスタ(REG4) ~ (REG13) へいジスタ(REG2)からのデータが取り込まれていく。そして、(S12)ステップでアンド回路(AN55)を介する(TB6)のタイミングパルスでレジスタ(REG13)に最後のデータがラッチされると読込み動作が終了したことになるので、このアンド回路(AN55)

第7回は、女後レンズからのデータだけを読み取る場合のアドレス出力装置とデータ人力装置の回路構成を示し、さらには、交換レンズから距離情報も読み取るようにしたカメラ本体(1)例の回路図である。レンズ(5)が装置されて装置の路のである。レンズ(5)が装置されて発音(DL)できまる一定時間後に遅延回路(DL)の出力が「High」になる。この遅延時間は、快速するレンズとカメラ本体と間の倍号ピンコクト部のチャタリングが収まって安定するのに要すする時間に設定されてインバータ(1N5)を介してアンド回路(AN61)の出力が"High"になると、ワンショット回路(OS5)からオア回路(OR11)を介して記込明始信号が出

持開平2-110439 (9)

て、統込動作が開始される。また、アンド回路(AN61)が"High"になることでアンド回路(AN60)のゲートが開かれクロックパルス(CP)が分周器(DI)に入力され一定周期のパルスが分周器(DI)から出力される。従って、第6図と同様に、分周器(DI)からのパルスに基づいた一定周期で読込開始用のパルスがワンショット回路(OSI)、オア回路(ORII)を介して出力される。

御光スイッチ(SW3)が閉成されてコンデンサ(C1)、抵抗(R1)で解成されたパワーオンリセット回路からパワーオンリセット信号(POR)が出力されると、フリップ・フロップ・ブレクサ(MP3)は、(SE)端子への入力が"Loe"のとき(X)からのデータを、"High"のときは(Y)からのデータを出力するようになっているので、剛光スイッチ(SW3)が別成されて読込動作が開始したときは、Dフリップ・フロップ(F50)のQ出力は"Loe"になっていて、

カは"010"となり、表5に示すようにデコーダ (DEC5) の出力場干 (e0) が"High"になる。尚、表5は、カウンタ (CNTll) のカウント内容をデコードするデコーダ (DEC5) の入出力関係を示している。

そして(TBI)の立上りでレジスタ(REGL)に"10000l0"のデータがアドレスとしてラッチされる。一方レジスタ(REG2)(第3回)には最初のデータ"11100"(チェック用コード)が入力されており、(TB6)のタイミングバルスがアンド回路(AN63)から出力され、このデータがレジスタ(REG15)にラッチされる。(S3)ステップでは、(TB0)の立上りでカウンタ(CNT11)の出力は"001"となり、デコーダ(DEC5)の端子(el)が"High"となってアンド回路(AN64)のゲートが聞かれる。そして、(TBI)の立上りでリスタ(REGI)には"10000l1"がアドレスデータとしてラッチされ、(TB6)の立上りで明故较り値(Ava)のデータがレジス

(X)からのデータが出力される。(S 0) ステップにおいて、第3回のDフリップ・フロップ(F 2)のQ出力は"Low"のままなので、カウンタ(CNT11)はリセット状態のままであり、その出力は"000"になっている。従って、マルチブレクサ(MP3)からは"1000000"のデータが出力され、レジスタ(REG1)にはタイミングバルス(TB1)の立上りでこのデータがアドレスデータとしてラッチされる。このデータが交換レンズ(5)の免頭アドレスになっている。

(S1) ステップになると、第3図のDフリップ・フロップ (F2) のQ出力が"High"になり、カウンタ (CNTll) のリセット状態が解除されて、タイミングパルス (TB0) でしつカウントアップされ"00l"が出力され、マルチプレクサ (MP3) からは"100000l"が出力される。このデータは、(TB1) の立上りでレジスタ (REG1) にラッチされる。 (S2)ステップになると、カウンタ (CNTll) の出

タ (REG2) を介してレジスタ (REG16) にラッチされる。

(S4)のステップで、(TB0)の立上りで カウンタ(CNT11)の出力は"100"となっ て、レジスタ(REG1)には(TB1)の立上 りで"1000100"のデータがアドレスデー タとしてラッチされる。そして(TB2)の立上 りのタイミングでDァリップ・フロップ(F50) のQ出力が"High"になって、マルチプレクサ (MP3)は以後(Y)のデータを出力するよう になる。

この(Y)のデータは、交換レンズ(5)のほり出し量を示しており、後途の機構により上記録り出し量がカメラ本体(1)関で検出されるようになっている。ここで、各交換レンズ(5)の股の関係は各交換レンズごとに一定していることを利用して、各交換レンズ(5)のROM内には、表1に示すように、上記録り出し量のデータに対応するように配置のデータが固定記憶されている。従って、一旦、

特別平2-110439 (10)

カメう本体 (1) 何で検出された繰り出し量のデータが、そのまま交換レンズ (5) 内の R O M (5 1) のアドレスとして指定されると、そのアドレスに記憶された距離データがカメラ本体 (1) 何へ取り込まれて、距離データが得られるようになっている。

(55) は交換レンズ(5) 側に設けられた部材で、交換レンズ(5) の無点調整器材(不図示、例えば距離リング)に運動して図の左右方向に移動する。(70)はカメラ本体(1) 側に設けられ、部材(55)にバネ(71)のパネ力によって当接されており、部材(55)の移動につれて左右方向に移動する。このカメラ本体(1)側の部材(70)は、ガイドピン(72)、(73)で支えられており、電気後点としてのブラシ(74)、(75)、(76)、(77)、(78)が設けられすべての接点は導通されている。(80)はコード板で、風く登りつぶした部分が電板となっていて、電極(81)はアースに接続され、(82)、(83)、(84)、(85)はそれ

ら出力されて最小校りのデータ(A van)がレジスタ(R E G 1 7)に ラッチされる。以下(S 5)ステップではレンズタイプのデータがレジスタ(R E G 1 8)に ラッチされ、(S 6)のステップでは無点距離のデータがレジスタ(R E G 1 9)に ラッチされる。(S 7)のステップではカウンタ(C N T l l l) の出力が "l l l" と なって、アンド回路(A N 6 2)の出力が "H igh"に 立上り、フリップ・フロップ(F 5 1)がセットされて、アンド回路(A N 6 8)のゲートが開かれ、(T B 6)の立上りでレジスタ(R E G 2 0)には 定越データがラッチされ、 同時に このアンド回路(A N 6 8)からの(T B 6)のパルスが 読込終了信号として第3関の回路に送られる。

記込終了後も測光スイッチ (SW3) が閉成されたままになっていると、一定周期後にワンショット回路 (OSI) から次の設込開始信号が出力される。このとを、フリップ・フロップ (F50)、(F51) のQ出力は"ligh"のままなので、(SO) ステップでマルチブレクサ (MP3) か

ぞれ抵抗を介して電源(+E)に授続されている。 部材(70)に設けられた投点(74)、(75)、 (76)、(77)、(78)が例えば(g)の 位型になっていると、端子(13)~(10)の出 力は"000し"となり、マルチプレクサの出力 は"1010001"となる。従って、装着され た交換レンズが殺しの50mmFl.4のレンズで あれば、4mのデータ"01101"が、135m aF 3.5のレンズであれば l 9 aのデータ " l 0 110″が交換レンズから出力されることになる。 また、 (h) の位配に投点 (74) - (78) が くると媚子 (13) ~ (10) を介して"100)" が校出され、マルチプレクサ(MP3)からは "し011001"のアドレスが出力されて、5 O mm F 1 . 4 T 5 N H O . 6 m " U O O 1 O " O F - 9 が、1 3 5 mm F 3 . 5 であれば 2 . 5 m * 0 1 0 1 0 7 のデータが出力されることになる。

(5 4) ステップではデコーダ (ひをC5) の 端子 (e2) が"High"になっていて (TB6) のタイミングパルスがアンド回路 (AN65) か

らレジスタ(REGI)には繰り出し量によるデータのみが出力され、(S2)ステップでレジスタ(REG2O)に距離データがラッチされて説動作が終了する。即ち、例光スイッチ(SW)が閉成され続けているとさは、距離情報だけを繰返し読み取るように検収レンズの数は一度だけ読み取られ、距離情報とでの他様とばズームレスの態度を取られ、距離情報とこの他様とばズームレスの態度を取られるようになっている。

りで最上位ピットのデータから順次データを出力 端子(OUT)へ返列に出力する。このような動 作を行うシフトレジスタは次のような回路構成に なっている。まず並列に入力される各ビットのデ 一夕がプリセットされるフリップ・フロップを各 ピットごとに8個数ける。そして、下位ピットに 対応するフリップ・フロップの出力蝸子が駅下位 ビットのすぐ上位のビットに対応するフリップ・ フロップの入力端下に接続される。こうすること で、 クロックパルスに同期して各フリップ・フロッ プにプリセットされたテータが下位ビッドから上 位ピットに順次転送される。さらに、 8 個のうち の最上位ビットのデータがプリセットされるフリッ プ・フロップの出力端子を、もうしつ設けた9番 目のフリップ・フロップの入力端子に接続する。 そして、この9番目のフリップ・フロップの出力 福子をシットレジスタの出力端でとする。こうす ることで、9番目のフリップ・フロップはクロッ クパルスに同期して最上位ピットのテータがプリ セットされるフリップ・フロップの出力を取り込

特開平2-110439 (11)

むことによって下皮しクロックパルスだけ遅れて データを出力するようになっている。

郊 果

上述のように、本発明にまれば、カノラアクセサリーのカメラ本体への装着が後出され、この後出によってカメラアクセサリーに記憶されているデータがカメラ本体に読取られ、統取ったデータ中に、当該カメラシステムに適合するカメラアクセサリーで表面されているのか否かが正確に確認できる。

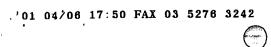
くりょ トタ.日ン

明細書の浄杏(内容に変更なし)

X	
10 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
F11 8 8 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12	- E E E E E E E E E E
7 Z	
1 1 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
7 + 1 2 A B A B A B B B B B B B B B B B B B B	くの引しはトート
82780-00-0	040-0-0-0-0-0-0-
2 1 1 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
ł	

明細点の浄音(内容に変更なし)

		47.27.1-8-	-	-1-904								 -			_		
}-	-	1 2 2 3 2 4	0	•													
		TFLAME	4 - clil 4 - v +	八分でラウー 福辺						 			-	 			
(376)		*	=	<u> </u>	z (c									 -			
	0	- (M)	1-26-6			, , ,					_	 					
æ		2 C . 4 C . 5	3 - CHO	GNO, elal	GNO. BER	A 2 2 3	CHARGE	COSTA									
	79 69 9 - 16	F-97 FLX3-F	64 03 a2 a ab		0 1 0 0				0 0 0 1	 		 				0 0 1 1	



明彻空の浄む(内容に変更なし)

設 2 ROM内容のデータ表

	_	_				V	ンズ	
L¹	F -	9 3	- 1	۲ .	FNO.	ur va	レンズタイプ	黑点斑粒
0	0	8	0	0	F 1.2		短曲日	
0	0	0	0	1	1.4	0.5 0	距越县	
0	9	0	ŧ	0	l. 7	0, 6]	8no W.F
٥	0	0	1	١	2	0.7		8- 17
٥	0	1	0	Q	2. 5	0. 85		17- 25
0	0	1	0	1	2.8	1		25~ 40
0	0	ı	ı	0	1.5	1. 2		40 60
0	0		1	ı	4	1.4	}	60 90
0	ι	0	0	0	4. 5	1.7	1	90- 120
0	1	0	0	1	5. 6	2		120~ 180
0	1	0	1	0	6.7	2.5		180- 250
0	1	0	L	1	8	2.8		250~ 450
0	1	1	0	0	9. 5	1.5	į į	450~ 700
0	1	1	0	1	11	4	· '	700~1000
0	1	1	1	0	13	4.5		1000以上
0	1		- 1	1	16	5.6]	
1 1	0	0	0	0	19	6.7	1	
1 1	0	0	ð	1	22	8	1	
1 1	0	0	1	0	27	9.5	i	
1	0	0	1	1	32	11	1	i
1	0	1	C	0	10	13		
1	6	ı	0	1	45	15	1	1
1	0	1	1	0	1	19	1	
1	0	- 1	ı	3		22		
1	1	0	u	0		27	1	
l i	1	0	0	1]	32	1	
1	1	0	1	0	1	40	1	
1	1	0	ı	1		45	l	
1	ı	1	٥	0	İ	54	ŀ	}
1	1	1	0	1		64	1	
1	ı	1	ı	0	1	80	1	
1	1	1	1	1		6	ŀ	j

特開平2-110439 (92)



明細費の浄書(内容に変更なし)

汲 2 (つづき)

					スト	o 4:	フインダー	レンズアクセッリー
l '	? –	9 3	- 1	۴	FNO.	APPI	ध छ	アクセサリー協則
0	0	0	0	0	1.0	20" 28"	1 37/0	
1 6	Ö	å	ŏ	ĭ	1.2	45' 60'	1.5	ベローズ
"	0	0	ĭ	ò	1.4	53° 70°	2	リバースアダプター
1 .	٥	0	ì	ı	20	60- 78-	2.5	チレコンバーター
0	0	ı	Ġ	ė	1.7	••• /•	ן ז ^י כו	中間リンプ
0	0	i	٥	1	2.8		1 15	.,
"	0	i	1	ò	1.5		1 7	
	-		i	i	Lo	[4.5	
	0	1	9	ò	4.5	I	5	
0	ı	0	0	1	5.6	1	5.5	
0	1	_		ņ	6. 7	ł	ا قا	
0	ı	0	ı	1	8.1	,	6.5	
0	ı	1	l O	,	9.5	l	1 7	
١	-	1	ŏ	ĭ	11	1	1 '	
1 6	1	í	i	ó	;;	i		
lő	1	i	1	1	16	ł		
l i	0	0	0	ò	19		1	
l i	0	ő	ō	ĭ	122		1	
1 ;	0	0	1	ò	28	i .		
1	0	Ö	i	ĭ	12	ļ	1	
;	ŏ	1	à	ė	40	;	1	
1:	a	î	0	i	45	1	i	
1:	0	i	i	ò	1 "	!	1	
li	ă	i	i	ĭ	1	1	i .	
l i	ĭ	ė	ė	ā	1		I '	l
li	i	ō	ō	ĭ	l	i	Į.	
l i	i	ō	ĭ	ō	i	1		
i	i	ŏ	î	ĭ	i	į	1	!
Ιi	i	ī	ō	ō	l	1	!	}
l i	ī	i	ŏ	i	j.	l	ł	l
	ī	ĭ	1	0	ł	1	ſ	į
l i	ì	i	i	1	l	1	1	1

明細密の浄峦(内容に変更なし)

22 3

no:	> 9 (LX	r.), <u>(</u>	CxT,)	İ								
CB.	CB,	CB,	СВз	TV.	TB, TL,	70, 71,	18, 7L,	TB. TL.	TO, TL,	TB. TL.	TB,	17.7
0 1 0	0 0 1	0 0 0	0 0	1 0 0	0 1 0	0 0	0 0 0	0 0 0	0	0	n 0 0	_
0 1 0 1	0	1 1 1	0	0	0	0 0	0	1 0 0	0 1 0	0 0 1	0 0 0	s.
0 1 0 1 0 1 0 1	0 1 1 0 0 1 1 1	0 0 0 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1	0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0	0 0 1 0 0 0 0	0 0	0 1 0 0 0	0 0 0 0 0 0 1 0	0 0 0 0 0	s.

						a	•		_			
カウンタ	d 0	d 1	d 2	d 3	d 4	d 5	d 6	d 1	8	9	d 10	ステップ
0 0 0 0	L	L	L	L	L	L	L	L	L	ı	L	S 0
0 0 0 1	L	L	L	L	L	L.	L	L	L	٤	L	S 1
0 0 1 0	н	L	L	ı	L	L	L	L	L	L	L	S Z
0011	L	н	L	L	L	· L	L	L	L	L	L	s ı
0100	L	L	н	L	L	L	L	L	L	L	L	3 4
0 1 0 1	L	L	L	н	L.	L	L	L	L	L	L.	S 5
0110	L	L	L	L	н	L	L	L	L	L	ı	\$ 6
0 1 1 1	ι	L	L	L	L	H	L	Ĺ	L	L	7	\$ 7
1000	L	L	ι	L	L	L	н	L	L	L	Ł	\$ 8
1001	L	L	L	L	L	L	L	н	Ĺ	L	L	S 9
1010	L	L	د ا	L	L	L	L	L	H	L	L	\$ 10
1011	L	L	L	L	L	L	L	L	L	н	ı	\$ 11
1 1 0 0	L	L	7	L	1	ı	L	i,	L	L	11	S 12

持開平2-110439 (13)

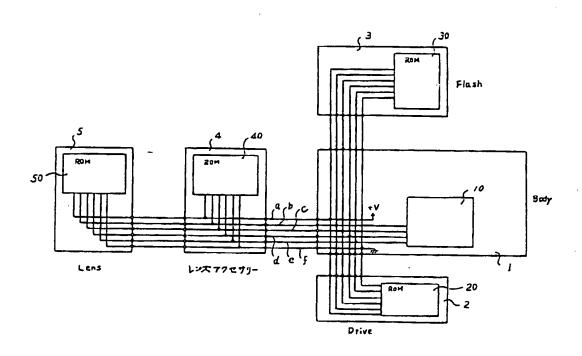
4. 図面の面単な説明

第1図は本発明の原理を示すブロック図、第2図はそのカメラ本体側の回路構成を示すブロック図、第3図はカメラ本体側のデータ入出力部の一部とアクセサリー側のデータ出力装置との回路を示す回路図、第4図はその作動を示すタイムチャート図、第5図は他のアクセサリーへの接続例を示す回路接続図、第6図は第3図のカメラ本体側のデータ入出力部の他部分の回路を示す回路図、第7図は第6図の他実施例を示す回路図である。1:カメラ本体、2、3、4、5:アクセサリー、a~e: 装着部、SWl: 装着検出部、13. SR3. SR4.14: データ読取手段、51:記録手段。

出頭人 ミノルタカノラ株式会社

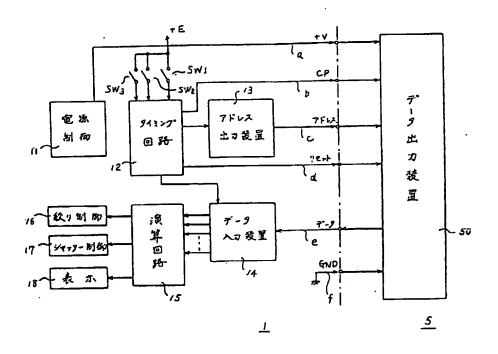
Æ F51Q ステップ e 2 | e 3 | e 4 CNTII 0 0 0 S 0 S 1 100 L L L L Ł L **S 2** L 010 н L L S 3 011 L 5 4 L H L 100 S 5 L L 101 S 6 L L H L L L 110 L L H S 7 111

第 / 図

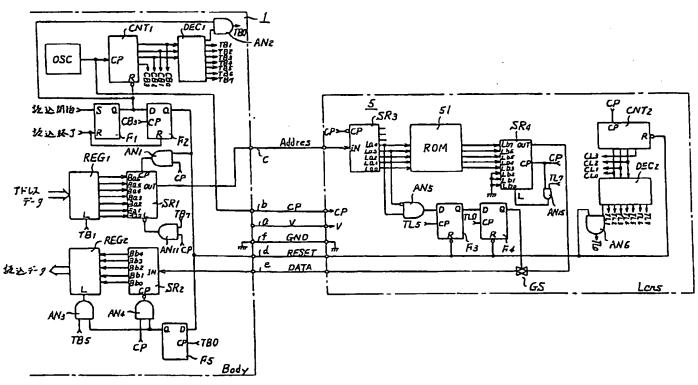


特別平2-110439 (14)

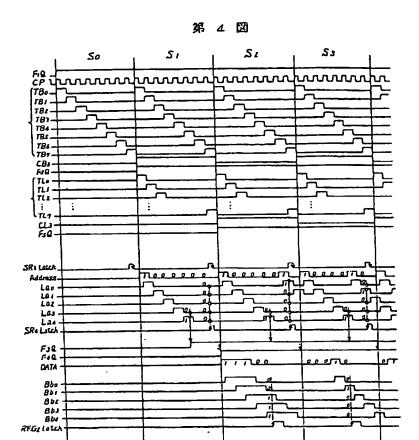
第 2 図



第3図

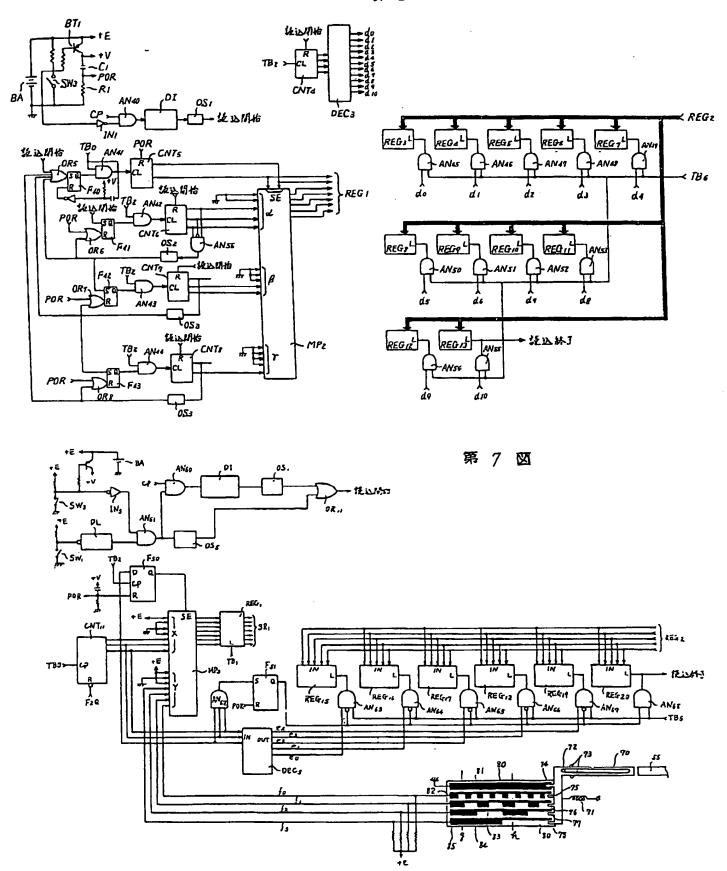


特開平2-110439 (16)



特別平2-110439 (16)

第6図



特開平2-110439 (17)

手 校 初 正 酉(万 式)

特許庁長官 占 田 文 毅 殿

1. 事件の表示

昭和63年特許顯的318893号

2. 発明の名称

データ交信機能を有するカノラシステム

3. 福正をする者

出職人 平件との関係

住所 人阪市中央区安土町二丁目3番13号

大阪国際ビル

「平成元年2月13日行政区画の変更」

名称 (607) ミノルタカメラ株式会社

化 表 省 田福

4. 補正命令の日付

平成1年3月31日(発送日 平成1年4月25日)

5、補正の対象

明細密の「発明の詳細な説明」の概

6. 和正の内容

明細書の外41页乃至第45页を別紙のように額 正します。「肌害に最初に添付した明細変の浄質 ・内容に変更なし」

-311-